平成25年11月19日
上下水道審議会
資料　6

重点目標一覧表（中間報告調書）

【平成２５年度重点目標】

1　重点目標　災害に備えた施設・組織づくり

各部局の自己評価：○

具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
①上水道管路耐震化	①老朽管の布設替 2.0km 管路の耐震化 3.3km	①老朽管の布設替1.0km発注 管路の耐震化2.2km発注
②上水道緊急連絡管整備	②0.6km	②整備計画について検討中
③災害時に対応できる技術者育成	③上水道技術伝承研修会年4回実施 作業主任資格(クレーン・玉掛)2名取得	③上水道技術伝承研修会6回開催 移動式クレーンは1名、玉掛は2名取得
④災害発生時のバックアップ体制の検討	④危機管理マニュアル見直し、加圧給水車購入	④危機管理マニュアル作成中、加圧給水車発注(納期12月)
⑤危機管理マニュアルに基づく想定訓練の実施	⑤2回	⑤防災機器操作訓練1回実施

2　重点目標　経営効率化の推進

各部局の自己評価：○

具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
①経営方針に基づく業務改善の推進	①業務改善計画の策定と実施	①業務改善項目と改善計画を策定し、担当する所管課とプロジェクトチームを決定。各項目について方針(案)を検討中
②下水道施設の長寿命化計画の策定	②財源計画及び事業計画と整合を図る中で、 第1次5ヵ年整備計画策定	②長寿命化計画の第1次5ヵ年整備計画(案)を策定
③収納率の向上	③	③
・水道料金・下水道使用料現年度分	・99%	・97.19%(8月31日現在)
・下水道負担金・分担金現年度分	・96%	・60.81%(9月30日現在)
④経営改革の取組	④	④
・広告掲載事業の検討	・方針決定	・県内18市1企業団の状況を確認。広告掲載取扱要綱(案)の作成に係る庁内調整会議に出席
・料金等徴収業務の包括的民間委託化の推進	・方針決定	・プロジェクトチームを編成し、チームで会議を6回開催し、委託年度・業務内容・局内体制等について方針(案)を検討中
・浄水場施設維持管理業務の民間委託化の検討	・方針決定	・プロジェクトチームを編成し、チームで会議を6回開催し、管理のあり方・委託できる業務・職員体制等について方針(案)を検討中
・終末処理場の包括委託手法の検討	・方針決定	・民間委託の方法について方針(案)を策定
⑤公営企業会計の抜本的改正に伴う対応	⑤平成26年度予算から適用	⑤公営企業会計の抜本的改正に対応できるよう準備作業中。9月議会全員協議会で改正の概要を説明

3　重点目標　上水道事業と簡易水道事業の統合、安全でおいしい水の安定供給

各部局の自己評価：△

具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
①水源改修・改良	①武石地区(権現、長坂)水源の改修	①長坂水源改修設計中。権現水源は唐沢水源の補給的役割のため改修は見送り
②水源水質検査の充実	②	②
・真田、武石の湧水水源の安全対策及び検査強化	・湧水水源へ紫外線照射装置設置4箇所	・設計中
	・クリプトスポリジウム検査の強化	・5箇所の浄水場の原水について各1回、6箇所の湧水水源について各2回実施。いずれも不検出 指標菌については、22湧水水源で各2～12回実施。いずれも不検出 (ｸﾘﾌﾟﾄｽﾎﾟﾘｼﾞｳﾑの恐れのある箇所は、検査回数を多くしているため、検査箇所数に差異がある。)
	・セシウム134及び137の検査継続	・浄水場の原水は毎月・浄水は各2回、湧水水源は1回実施。いずれも不検出
③真田地区の簡易水道統合	③対策委員会と協議し整備方針を決定	③地元と協議継続中
④鉛給水管の布設替	④500箇所	④368箇所発注

4　重点目標　快適で持続可能な水環境の創造と資源の地域循環の推進

各部局の自己評価：△

具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
①下水道未整備箇所の管渠工事の推進	①3.9km	①3.0km発注
②水洗化の促進	②新規接続700戸	②新規接続395戸
③安定した処理能力の確保	③菅平浄化ｾﾝﾀｰのﾎﾟﾝﾌﾟ設備更新実施設計発注	③策定した長寿命化計画の第1次5ヶ年整備計画(案)確定後に発注予定
④農業集落排水の公共下水道統合事業の推進	④3地区に係る財産処分調査の実施	④資源循環型施設事業に係る、し尿前処理施設の設置について設置する処理場を検討中でありそれと整合を図るために調整中
⑤浄水場堆積物を、改良土として有効活用	⑤改良土化600㎥	⑤改良土化140㎥実施
⑥再生可能エネルギーの活用	⑥小水力発電設備導入	⑥全量売電でいくことに決定 売電に関して、中部電力と事前相談完了 利水に関して、国交省千曲川工事事務所と事前協議完了 設計中

5　重点目標　長野県企業局との連携による塩田、川西地区の県営水道の統合推進

各部局の自己評価：△

具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
①県営水道を分割移管するための1企業4市町での検討	①移管検討会作業部会に参加 (他事業体からの供給方法の検討)	①検討作業部会1回参加

※ 評価基準［◎：目標を上回る進捗］［○：目標どおり進捗］［△：未進捗の部分あり］［×：全て目標未進捗］

市長指示事項
・事業計画については、目標を持ち着実に実施できるよう取り組むこと。
・小水力発電設備については見通しをつけ、導入できるよう鋭意取り組むこと。